

  
シルバー **宇部**  
第 **144**号

編集発行

公益社団法人  
宇部市シルバー  
人材センター

山口県宇部市琴芝町二丁目4番25号  
宇部市多世代ふれあいセンター5階  
TEL(代)31-3251  
<https://webc.sjc.ne.jp/ubesc/>

会員拡大運動中

今年度目標会員数1,316人

男性 835人 / 女性 324人 / 合計 1,159人 (R4.9.15現在)

いつまでも 働く喜び 無事故から



タイトル / 田んぼの中の彼岸花 撮影者 / 琴芝地区 井上ヒロミ

### 今号のトピックス

- 私たちががんばっています！ vol.24 「白土海水浴場施設管理」----- p.2
- 会員の仕事を写真で紹介 ----- p.3
- 宇部市内 地区の名所・旧跡を訪ねて 〈川上地区編〉 ----- p.4～5



# 私たちががんばっています！

vol.24

## 白土海水浴場 施設管理

### ① 会員紹介

西岐波地区 山田幸治  
西岐波地区 池田健治  
常盤地区 石川満彦

### ② 就業体制

就業期間は、7月9日～8月31日で、会員3人がシフトを組み、就業は、2人態勢の朝9時～夕方6時です。交代要員がいないので、期間中の健康管理については、各人が気を付けています。業



### ③ 設備紹介

務内容は、海水浴場の施設管理、ゴミ拾い、シャワー料金と利用者の管理です。

- ・シャワーの使用料は、高校生以上100円、以下は80円で温水はありません。
- ・トイレは、管理棟の東側で少し離れた場所に、水洗トイレが男女共あります。トイレの清掃も、女性会員が定期的に行い、とても清潔です。
- ・駐車場は、海水浴場前の道路幅が広がって、10台程度は駐車ができます。

- ・管理棟壁画は、宇部市制100周年記念において、西岐波中学校生徒会が企画を行い、同校美術部が描いたものです。

### ④ 利用者状況

海水浴場は、遠浅で、小さい子供さん連れの家族も多く、干潮時にはカニや小魚が見られ磯遊びには最高です。昔はアサリもいま

たが、近年は、殆ど採れません。稚貝の放流をして貝掘りを楽しめたら、市民の利用率もアップするのではと思います。



週末は、場内でキャンプ、宿泊、バーベキュー等で楽しまれています。(火気使用等はマナーと安全を守っていただけならと思います。)

### ⑤ 会員になって良かったこと

多くの方と出会え、仲間もでき楽しく仕事をしています。又、地域に貢献できると思うと、生きがいを感じます。

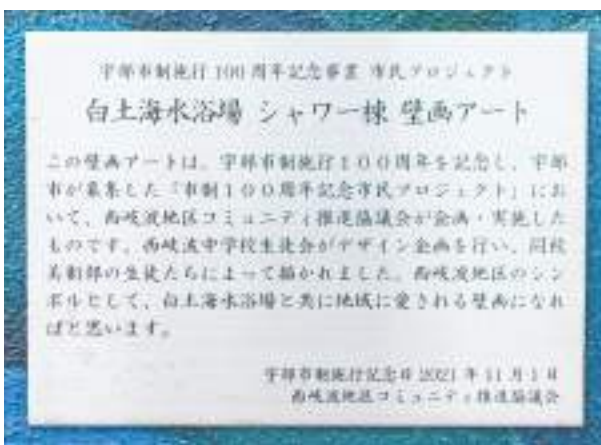
### ⑥ 健康の秘訣

日々規則正しく、暴飲暴食を控えるように心がけています。

### ⑦ 関係部署への要望

- ・シャワーの温水化
- ・ビーチバレー等イベント実施
- ・駐車場の確保(現在は路上駐車をしている。)

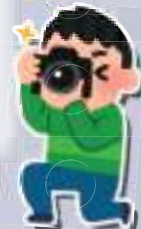
(取材まとめ 櫻木一憲)





# 会員の仕事を写真で紹介

センターでは、会員にふさわしい臨時的かつ短期的又はその他の軽易な仕事を、企業、家庭、公共団体から引き受け、これを会員の皆様に請負、委託により提供します。高齢者が働くことを通じて生きがいを得ると共に、地域社会の活性化に貢献する組織です。仕事の種類としては多岐にわたりますが、今回は写真で紹介しましょう。  
(井上記)



除草作業(東部浄化センター)



草刈作業(あすとぴあ)



搬出作業(片倉公園)



駐車場管理

駐車場管理



洗車業務

洗車業務



庭木剪定

庭木剪定



学校給食配膳



高齢者福祉サービス(食事作り)



講師(園児書き方教室)



託児



家事援助(清掃)



マンション清掃

# 宇部市内 地区の名所・ 旧跡を訪ねて

## 〈川上地区編〉

川上地区は宇部市のほぼ中央に位置し、市内8小学校区と山口市阿知須に隣接しています。上宇部、西岐波の一部が分離合併して、1989年に誕生。江戸時代、山口県が周防、長門の二国に別れていた時には、南側・北迫（川上村）や、ひらき台（宇部村）は長門国、請川・片倉など（岐波村）は周防国に属していたので、当時の国境が地区内を通っています。他にも古代の遺跡や寺社など、古い歴史を物語る多くの史跡が残されています。豊かな自然にも恵まれています。

### 日吉神社

国道490号線北迫バス停に看板があり、杜の奥まったところに鎮座する。弘仁2年（811）に近江の国坂本から勧



請され、川上地区の産土神様として祀られたという。はじめは山王権現と号していたが明治7年（1874）日吉神社に改めたとある。三つの鳥居には各年代と呼び方が印されている。社殿近くに文化10年（1813）の銘がある猿の石像（言わざる、聞かざる）2基がある。一般的には狛犬が多く、猿は珍しい。それにして「見ざる」はどこにあるのでしょうか。境内には「競馬場落成」の記念碑があり、明治27年（1894）とある。農耕馬で競い合い、自慢しあっていたが昭和10年ころに廃止されたようです。

### 長福寺（地藏）

国道490号線から川上団地上がる途中に地藏様を祀るお堂が見える。聖武天皇（724～749在位）の時、奈良の都において行基が仏像を作り、無仏貧窮の国を救おうとして空中に投げたところ、川上の山中に飛来したので、虚空蔵菩薩は、ここ清光山長福寺に祀ったとされている。創建の時期ははっきりしないが嘉慶2年（1388）頃までには建てられたのではないか。明治3年（1870）長福寺は宗隣寺に合併され虚空蔵菩薩像も同寺観音堂に移された。南側の北向地藏と呼ばれ、往時の任職の墓なども残されている。



### 北向地藏

上片倉公会堂前の道を隔てた高台にある。新しい参道や駐車場が整備され、ご利益にあやかろうと全国から多くの参詣者が絶えない。北向地藏尊の由来によると、室町時代応永年間（1394～1427）片倉の御土居様と言われていた白松庄地頭の娘の死後の菩薩を弔うために建てたといわれている。日露戦争（1904～1905）のころ、医者に見放され困っていた人が、片倉の高台にある北向きの地藏様に祈願することを勧められ、地元の人が代参したところ満願の日全快したといい、以来霊験あらたかな地藏として有名になったといわれている。



## 北迫遺跡

日吉神社の深い浴を挟む小高い丘にある。昔から貝殻の堆積しているところとして北迫貝塚の名称でその存在は広く知られていた。昭和34年（1962）本格的な発掘調査が行われ、弥生時代の貝塚を伴った集落跡であることが証明された。昭和56年の調査では竪穴式住居跡が四棟みつかった。弥生貝塚としては県内最大規模とわかり、原形をよくとどめていることでも大変貴重である。巻貝、ハマグリ、サザエなど種類は豊富。当時の海岸線は、琴崎八幡宮付近であったといわれ、北迫遺跡下方にも潮がきていたことが予想される。



## 片倉温泉

温泉入り口バス停、沢波川の側にある。かつては静かな山あい、田んぼに囲まれた温泉の趣があった。由来は文化14年（1817）つぼ屋の庄吉が湧き出る水を持ち帰り、沸かしたことに始まる。地下岩盤の割れ目から伝わって出る湧き水は良質。汲川と呼ばれる湧き水の出る場所も数カ所もある。この温泉は端の湯と呼ばれ、近隣の農家の人たちに親しまれていた。本格的な利用は明治41年（1908）古谷花一氏が風呂屋を営業してからである。最盛期には3軒あった。片倉温泉と呼ばれるようになったのは戦後である。単純弱放射能冷鉱泉で温度19度、リウマチ、高血圧症、消化器疾患等に効果があると考えられる。



## 本覚寺

北向き地藏近くにある浄土真宗の寺。古くは東岐波の王子にあつたといわれ、今でも檀家の方々の中には王子の方が多し。寛永3年（1626）に火災に遭って今の地に移された。300年以上、地域に根付き、地域とともに歳月が流れている由緒ある銘寺です。この寺を代表するものは「モッコクの木」。樹齢500年といわれるモッコクは高さ11メートル、幹の周囲2・7メートル、途中で三股に別れ四方にのびた枝張り13メートルにも及ぶ、市内最大級の大木です。宇部市の天然記念物に指定されている。また、室町時代の画僧で日本水墨画の完成者といわれる雪舟がつくった立派な石組みの「雪舟の庭」もあります。



## 防長国境がある川上小中学校

防長国境が鍋島（今は山口宇部空港敷地内）から川上小中学校、二俣瀬のラインと言われています。平成元年開校前は山であり、小学校は「川上上上荒野」、中学校は「西岐波字萩原」の地名です。おそらく新旧の地形図を照合すると国境は川上中学校校舎と運動場の近辺にあたる。古老の話では国境にはそれを示す石があったと云うが行方がわからない。校地造成の際、どこかに埋まったのかも知れない。



（井上記）

## 女性委員会【遊樂里】出張講習会



梅雨に入り紫陽花の花があちこちで咲き乱れ、目を楽しませてくれている季節の6月14日(火)、北小羽山県営住宅集会所において、「藁で作る鶴のお正月飾り」の出張講習会を行いました。前回開催した亀作りが大変好評だったようで、同じグループの代表から2回目の開催の要望があり、女性委員会『遊樂里』から2人が出席しました。



私たちが会場に到着すると、机のレイアウトからごみ処理の準備まで、行き届いたお迎えに驚きました。講師の井上玲子委員が参加者分の材料を準備し、藁が編みやすいように下処理をするなど、細やかな心配りで臨みました。

13人の参加者は講師の説明を聞きながら、真剣な眼差しで、手を器用に動かし鶴の形が出来てくると嬉しそうに顔をほころばせながら一生懸命制作に取り組んでいました。

作ってみると案外難しく、「先生上手くないかない」「これからどうしたらいいの」と声がかかる中、完成したのを見てみるとそれ

ぞれ個性があり、どの鶴も生き生きとしていました。帰り際「亀と一緒に飾りますね」と声をかけて下さり嬉しい思いがしました。

昔から縁起の良い生き物とされていた鶴は、寿命が長く、白く長い首、羽ばたく美しい姿を藁細工で表現し、お正月に限らず年中飾ることで家に御利益をもたらすそうです。

講習にあたっては鶴を作るお手伝いをするだけで心にゆとりもなく、参加者の方に目配りもままならず反省させられることばかりでしたが、女性委員会の一員として外での活動に繋がりを持つ必要性を学ばせていただいた気がしました。

今後必要があれば、積極的に取り組んでいきたいと思っておりますし、シルバー人材センターを知って理解いただけるよう努めていきたいと思っております。(山下はな記)



**山口県シルバー人材センター連合会 事業貢献役員表彰**

令和4年6月21日(火)に山口市の県土連ビルで開催された山口県シルバー人材センター連合会定時総会において、センター事業に貢献された役員の方の表彰が行われました。当センターからは宇野典彦理事(東部地区)が事業貢献役員表彰を受賞した。



「まんまる月」  
琴芝地区 井上 ヒロミ

会員情報交流のひろば  
作品発表・交歓の頁  
—お気軽に投稿下さい—



「角島灯台」  
神原地区 江嶋 重企雄



「大文字」  
常盤地区 桶田 敏治



岬地区 宇野 典彦

色紙

百人一首  
藤原基俊  
あはれ  
秋もいぬめり  
契りおきしさせもが  
露を命にて  
あはれことしの



「本山くぐり岩」  
琴芝地区 井上 ヒロミ

川柳

琴芝地区 井上ヒロミ  
夕食は値上がり分だけ減らされる  
夏休み孫よコイコイ 早よ帰れ  
わずかでも 遺言書くか 考える  
はずせない マスクの下は ノーメイク  
我が家では 濃厚接触 まるでなし  
東岐波地区 小栗 敬一  
父の目に 娘から酒いと嬉し  
補聴器は 悪口だけが よく聞こえ  
わが家には オムツの他に 備えなし  
愛妻家 妻に寄り添い いつまでも  
恐妻家 老いても妻に従うと

難読漢字 気象編

|         |         |         |         |
|---------|---------|---------|---------|
| Q1. 霧   | Q2. 霰   | Q3. 霞   | Q4. 雹   |
| Q5. 霰   | Q6. 靄   | Q7. 旋風  | Q8. 俄雨  |
| Q9. 凧   | Q10. 東風 | Q11. 薰風 | Q12. 陽炎 |
| Q13. 霹靂 | Q14. 極光 | Q15. 凧  | Q16. 時化 |

# 事務局だより

事務局だよりは、大事なお知らせを掲載しております。必ず読みましょう。

## 襖張替講習会

日時 11月10日(木)～11日(金)

10日…13時～17時

11日…10時～16時

会場 ワークプラザ「ねんりん」

服装 作業のしやすい服装でお越しください

締切 11月2日(水)

申込 事務局へ電話又はFAXで申し込みください

※昼食・お茶等は各自でご持参ください。

## 研修旅行について

今年も、コロナウイルス感染拡大が懸念されるため、中止になりました。

開催を楽しみにされていた方には大変申し訳ございませんでした。

## 会員手帳販売のお知らせ

購入希望者は10月30日までに事務局へ電話で申し込みしてください。

11月20日以降に引き渡しますの  
で、代金(330円)をご持参の上、事務局へ取りに来てくださ  
い。

## 配分金明細書・振込について

事務局から就業があった会員には、配分金明細書を振込日より前に届くように郵送しておりますが、最近、届くのが遅くなっているようです。また、振込についても金融機関のシステム変更により、昼ごろの振込になっていきます。ご迷惑をおかけしますがよろしく  
お願いいたします。

## 7ページ 難読漢字解答

- A 1. きり
- A 2. あられ
- A 3. かすみ
- A 4. ひょう
- A 5. みぞれ
- A 6. もや
- A 7. つむじかぜ
- A 8. にわかあめ
- A 9. こがらし
- A 10. こち
- A 11. くんぼう
- A 12. かげろう
- A 13. へきれき
- A 14. オーロラ
- A 15. なぎ
- A 16. しけ



## ご存じですか？ 配分金のこと 配分金には消費税が含まれています!!

就業に関する発注者さんへの請求は内税方式で行っています。請求の内訳は「配分金」「材料費」「事務費」「交通費」となっており、すべて内税として消費税を含んだ金額となっております。センターでは納税事業者としてこれらの収入に対して税務署に消費税を納付しております。就業された会員も同様に消費税法上では、「事業者」となっておりますので、納税の義務が生じますが、基準期間内の課税売上高(配分金)が1000万円以下の場合、免税となります。

なお、令和5年10月1日から「インボイス制度」という制度が導入される予定です。この制度については施行された時点で、詳しくお知らせいたします。

## 編集後記

人の気持ちと言うのは、体力程衰えないものなので、つい自分の年齢を忘れてしまう。喜寿の声を聞くまでは、「老いに負けてたまるか」「私はまだ若い」とそれなりに頑張っていると思う。

しかし最近、受診する機会が増え、医師から「加齢によるものです」「歳相応の症状です」等々はて？喜ぶべきか、悲しむべきか・・・

そこで、考えを変えざるを得なくなった。これからの人生(老後)、もっと楽しく愉快に過ごそう。その為には「こうあるべきだ」「しななければならぬ」をやめて「それもありか」「しなるときにする」と。

そんな折、『ちよこつとずばら老後のすすめ』保坂隆著を興味津々で手にした。ずばらでは抵抗感があるが、ちよこつとのニュアンスが可愛い。そう、ちよこつとは許容範囲だ。で、この著書に書かれている内容を実践してみることにした。

老後を楽しむために、ほどほどで頑張らない。物事も6～7割のちよこつとずばらで。親切には遠慮なく甘えて、楽ちん生活を。少々の物忘れもクヨクヨせずボジティブに。そう、ケセラセラと心の中で吹きながら。

(杉山裕子記)